

プルミエールひたち野通信

第50号

社会福祉法人
廣山会



プルミエール
ひたち野

- 本館 かすみがうら市上土田330-2 TEL.0299-59-5611 FAX.0299-59-5616
e-mail premiere@mbn.nifty.com URL <http://premierehitachino.com>
- 2号館 かすみがうら市稲吉2-21-7 TEL.029-833-3300 FAX.029-833-3301
e-mail premiere2@mbn.nifty.com <http://premierehitachino2.com>
- ブルミっこ保育園／児童クラブ かすみがうら市稲吉南2-9-1
TEL.029-834-7003 FAX.029-834-7006
e-mail purumikko@royal.ocn.ne.jp URL <http://www.premikko.com/>

事業案内

- 特別養護老人ホーム ●ショートステイ ●デイサービスセンター ●グループホーム
- 居宅介護支援事業所 ●地域交流センター ●高齢者生活共同運営住宅 ●保育園 ●児童クラブ



餅つき大会



安全祈願祭

令和8年度 プルミエールひたち野「心のテーマ」

「一念の微」

～永久の計は一念の微に在り～

社会福祉法人 廣山会

理事長 川井 義久

今年4月には施設オープン30年を迎えます。30年を振り返り「自利利他とともに毎日の積み重ねが大切だったな」とつくづく思います。今更30年を戻すことはできませんが、若い職員の皆さんには是非伝えておきたいと思い「一念の微」を今年一年のテーマにしたいと思います。

「一念の微（いちねんのび）」とは「人生は、ほんの些細な（微（かす）かな）一つの思いや決意の積み重ねによって決まる」という意味で、安岡正篤（まさひろ）（易学者・思想家、歴代首相の指南役、昭和最大の黒幕と言われている）が残した言葉「永久の計は一念の微に在り」に由来します。この言葉は、日々の小さな心がけや決意が、やがて大きな結果となって現れるという、人生や物事の本質を捉えた深い教えであります。これは安岡氏が知人に頼まれてつくった家訓「傳家寶」に記された言葉であり、「家が栄える永久の計は、かすかな一念の積み重ねによってきまる」という意味で、自らを成長させ、家を栄えさせるための真髓であり、現代の諸学にも通じる言葉です。是非今年一年は「一念の微」に徹していただきたいと思います。

よき一日、よき将来は、その瞬間、瞬間の「かすかな心の持ちよう、持ち方」「ほんのわずかな決意、決め事」の積み重ねによって決まります。三日坊主でもいい。10回やれば1か月になります。継続することが大切であり地道な積み重ねを続ける姿勢が一番大事なことであり、と思っています。不断的努力の心構えで今年一年、皆様とともに頑張りたいと思います。

安岡正篤の『傳家寶』七つ教訓

1. 我が幸福は祖先の遺（い）恵（けい）、子孫の禍福（かふく）は我が平生（へいぜい）の所行にあること、已（すで）に現代の諸学にも明らかなり。
※良いことをしてきた家には必ず良いことがあり、悪いことをしてきた家には必ず悪いことが起こる。
今私が幸せなのは祖先のおかげ。子孫の幸不幸は、私の日常のふるまい、生き方によって決まる。
2. 平生・己（おのれ）を省（かえり）み、過（あやま）ちを改め、事理を正し、恩義を厚くすべし。百業（ひやくやく）も一心の安きに如（し）かず。
※日ごろからよく反省をし、間違いを直し、物事をよく見極め感謝の気持ちを持たねば。心が穏やかでなければ、どんな良い業も効き目はない。
3. 良からぬ習慣に狎（な）れるべからず。人生は習慣の織物（おりもの）と心得べし。
※良くない習慣を続けてはいけない。人生は習慣の産物。
4. 成功は常に苦心の日に在り。敗事は多く得意の時に因（よ）ることを覚（さと）るべし。
※成功は常に逆境の中にあり失敗は得意げに調子づいているときにおこると自覚すべき。
5. 事の前に在りては怠惰（たいだ）、事に当っては疎忽（そこつ）、事の後に於いては安逸（あんいつ）、是れ百事成らざる所以（ゆえん）なり。天才も要するに勤勉のみ。
※なまけたり、仕事が雑だったり、ふしだらな生活をしていては何事も成就しない。どんなに天才でも能力のある人も勤勉さが物事の成就を決める。
6. 用意周到なれば機（のぞ）んで惑うことなし。信心積善（せきぜん）すれば災に遭うて恐るることなし。
※「段取り八部、仕事二部」の格言通りしっかりと事前準備をし、正直に物事に当たれば何が起ころうとも恐れることはない。
7. 不振の精神・顔廢（たいはい）せる生活の上には、何ものをも建設する能（あた）わず。永久の計は一念の微にあり。

※気まま、わがまま、ムラッ気、朝寝坊、意欲のないだらめな生活をしていては何事もなしえない。一日一日のわずかな積善（善い行）を地道に積み重ねていくこと、一念の微（微）が人生を決め、家の繁栄へと続く。
ちょっとした心の動きや意識の違いが人生や結果に大きな差が生じるという考え方。



8月

納涼祭

社会福祉法人廣山会は令和7年で設立30周年を迎えました。利用者様、ご家族様や近隣の皆様にもご来場いただき、盛大に取り行うことができました。



廣山会理事長
川井 義久



プルミッコ保育園園児のダンス披露



衆議院議員
国光 あやの様



MOANATEA & Hālau Hula 'O Moanakea



ご家族様と一緒に食事を楽しみ、笑顔いっぱい。



東京音頭、ズンドコ節、炭坑節 盆踊りを楽しみました。



恒例になった職員によるソーラン節。アンコールもいただきました。

夏

のレクリエーション

記録的な猛暑でしたが、夏を満喫するレクリエーションを行いました。



スイカ
割り



スイカ割り大会を行いました。シャリッとして甘く美味しいスイカでした。

ところてん、
クリームあんみつ
作って食べよう
ひんやりスイーツ



さっぱりで
美味しい



花火



夕食後、本館駐車場にて花火を行いました。

9月

敬老会

喜寿、米寿、白寿、百寿、百歳以上の利用者様を中心に、皆様の長寿をお祝いしました。



職員によるソーラン節を披露。
明るい所で間近で見るソーラン節に利用者様も大喜び。



百寿



白寿



米寿



喜寿



敬老会特別メニュー



獅子舞に嗺まれて無病息災を願う。

10月

運動会

日頃のリハビリの成果を発揮し、皆さんの頑張りが輝きました。



ぐるぐる回せ



職員レース。私達も頑張ります！



紅組も白組も頑張れ！！



玉入れ



借り物競争



秋

のレクリエーション

芸術の秋、運動の秋、ハロウィンと盛りだくさんの秋を満喫しました。

秋のステンドグラス、リース、貼り絵等、秋を題材にいろいろ作りました。



円盤投げ、輪投げ等
身体を使った
レク





11月

目玉レク ふかし芋会

さつまいもとジャガイモを蒸かして、食べ比べしました。
寒空の下でも、ホクホクのお芋で身も心も温まりました。



どっちもうまい
やっぱ 芋
だっべ!



12月

餅つき大会

皆さんの「ヨイショー!!」の掛け声を励みに、力持ちの職員が一所懸命お餅をつきました。つきたてのお餅はお雑煮でいただきました。



クリスマス会

ツリーを飾ったり、クリスマスリースを作って準備も万全。サンタさんとトナカイが登場し会場を盛り上げました。



忘年会

ビールやジュースで乾杯し、あったかお鍋をみんなで囲みました。カラオケ大会も行い、皆さん会場いっぱい美声を響かせました。職員の隠し芸披露もありました。



今年も一年
お世話になりました。
乾杯!!



隠し芸のひげダンスを披露。



1月

皆様の健康と安全・
安心を祈願しました。

安全祈願祭





8月

お楽しみ会

夏休み最後はお楽しみ会。スーパーボールすくいには上手に取れました。お昼はカレーライス。かき氷も食べました。



8月

プール

かすみがうらスイミングクラブでたくさん遊びました。



8月

消防署見学

かすみがうら市西消防署に施設見学に行きました。特別に屋上にも上がらせていただきました。放水体験やレスキューの機械を持たせてもらい、貴重な体験が出来ました。



11月

焼き芋屋さん

焼き芋の妖精さんとジャガイモ君と一緒に「ハイ、チーズ!!!」アツアツのお芋を食べました。



12月

クリスマス会

プルミッコのサンタクロースさんから雪だるまのロケット鉛筆を貰いました。一年生はサンタ帽子が似合っています。



12月

もちつき会

「よいしょ!!」と掛け声で応援。皆で美味しいお餅をつきました。





8月 おたのしみ会

かき氷、フライドポテト、お面、くじ引きを楽しみました。1番の人気はくじ引きでした。



8月 スイミングスクール

広いプールに大はしゃぎ！顔をつける、浮く、バタ足など頑張りました！！



9月 総合防災訓練

消防署の方から話を聞いたり、消防車を憧れのまなざしで見学していた子供達です。



10月 運動会

2、3、4、5歳児による運動会を行いました。かけっこ、バルーン、親子遊戯、親子競技、お遊戯、リレーと元気いっぱい頑張りました。



かけっこ (2歳児)



かけっこ (3歳児)



かけっこ (4歳児)



かけっこ (5歳児)



親子遊戯 (2歳児)



親子競技 (3歳児)



親子競技 (5歳児)



ダンス (3・4歳児)



運動会の締めくくりはリレー (4・5歳児)



親子競技 (4歳児)



バルーン (5歳児)



10月 クッキング

厨房さんから餃子の皮を使ったピザとおにぎりの作り方を教えてもらいました。



10月 ハロウィン

仮装した園長先生にドキドキ！「ハッピーハロウィン!!」お菓子をいただきました。





10月 収穫祭

3、4、5歳児がさつま芋掘りをしました。たくさん掘れて大喜びでした！



11月 焼き芋屋さん

ブルミエールひたち野職員が焼き芋屋さんに扮して盛り上がりました。



12月 お遊戯会

素敵な衣装を着て踊ったり、合奏や合唱を一所懸命頑張りました。



チャオ!チャオ!チャオ!(0歳児)



みつばちハニー(1歳児)



宇宙戦艦ヤマト(2歳児)



ドンスカパンパン応援団(3歳児)



フルーツバスケット(4歳児)



DREAMIN' ON(5歳児)



かわいいだけじゃだめですか?(5歳児)



Dangerholic(5歳児)



勇気100%(5歳児)

12月 クリスマス会

シルエットクイズを楽しんだり、サンタさんからプレゼントをいただきました。



12月 餅つき会

「よいしょー!」とみんなで声を合わせて掛け声。廣山会職員が力いっぱい餅をついてくれました。



1月 年始集会

新年の挨拶をして「十二支」のペープサートをみて干支を知りました。



2月 豆まき集会

鬼が来ることをちょっと怖がっていた子ども達。頑張って豆をぶつけていました。



リスクマネジメント委員会より

リスクマネジメント委員会は、集約した各部署の事故・苦情報告等について、定量的な分析と徹底的な検討を行い、事故の再発防止に役立てるために活動しています。

ヒヤリハットとは

介護の現場では、事故やケガには至らなかったものの「ヒヤリとした」「ハッとした」ことが起こります。このような事故につながりかねない事例の発見を「ヒヤリハット」といいます。小さな出来事には、重大事故につながる要因が隠れています。これらを記録・共有することで、危険の兆候に早く気づき、職員全体の安全意識を高めることができます。ひとりひとりの視点や気づきが、事故を未然に防ぐことに繋がります。

各事業所 事故・苦情・相談件数 (2025年7月～12月)

	老人福祉部門				児童福祉部門			合計
	特養	GH本館	GH2号館	デイ	保育園	児童クラブ	厨房	
事故	22	3	7	5	1	4	0	44
苦情・相談等	1	0	0	0	0	1	0	2

法人全体ヒヤリハット件 (2025年7月～12月)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
老人福祉	特養	118	66	105	59	73	85	506
	GH本館	27	23	21	40	19	24	154
	GH2号館	23	10	19	19	18	12	101
	デイ	6	9	12	8	7	9	51
児童福祉	保育園	35	34	32	32	18	34	185
	児童クラブ	19	10	14	15	15	6	79
	厨房	23	23	27	33	20	18	144
	総務	7	10	6	2	4	8	37

【老人福祉部門】介護部門に関する事故の内訳として、転倒・転落事故が全体の72% (10件)、次いで介護ミスによる事故が21% (3件)、送迎時の荷物忘れが7% (1件) などがありません。

【児童福祉部門】保育園、児童クラブの事故・苦情内容としては「おやつ提供時の事故」「先生による家族対応に関する苦情」「運転中の車両がカーブミラーと接触してしまう事故」などがありません。

～ 安心・安全な環境づくりへの取り組み ～

法人内では委員会を設け、火災や地震などの災害事例や日々のヒヤリハット事例をもとに、実際に起こり得るリスクを想定した研修・訓練を実施しています。

安全運転研修

送迎や病院受診、外出行事などで毎日車両を利用しています。普段職員が運転する自家用車よりも大きい車両を運転することが多くなります。利用者の皆様を車に乗せ運転する際には細心の注意が求められます。事故報告書の1つに、車両走行中角を曲がる際に、車をカーブミラーに擦ってしまったという事例がありました。



事故報告書から接触事故の内輪差の研修を行いました。



今回は曲がる時の内側の距離間を学びました。車両委員会が中心となって事故防止に努めています。



夜間想定訓練

プルミエールひたち野では、防災委員会を中心に全職員で災害に対する備えを行っています。



当施設では、災害への備えは特に重要な取り組みとなります。火災や地震などの不慮の事故に備え、日頃から実践的な訓練を実施しています。特に、夜間など職員数が限られる状況を想定した避難訓練を定期的に行い、有事の際に安全・迅速な対応ができる体制づくりに努めています。



ご寄贈へのお礼

大和ハウス様より車椅子を寄贈しました。皆様の温かいご厚意に心より感謝申し上げます。御利用者の皆さまのため、大切に活用させていただきます。

写真左から、社会福祉法人廣山会 理事長 川井義久、大和ハウス茨城支店 支店長 八友明彦様、大和ハウス茨城支店 住宅営業所 所長 西澤祐樹様 (支店地域共生委員会 委員長)



バレーボール大会やスキー合宿などの行事を通じて職員同士の親睦を深め、日頃の連携にもつながる関係づくりを大切にしています。

バレーボール大会



チーム一丸となって戦い、3位入賞を果たしました！

スキー合宿



合宿を通して職員間の交流が深まり、助け合いの精神が養われました。

※掲載した写真は、個人情報に基づき、ご本人及びご家族の了承を得ています。